

## 令和3年度冬休みエコライフレポートの取組結果について

### 1 児童・生徒の取組率 92.5%

	取組 学校数	児童・生徒数	取組人数	取組率	
				今年冬	参考(昨年冬)
小学生	198校	89,260人	84,681人	94.9%	96.1%
中学生	99校	44,075人	38,648人	87.7%	89.3%
合計	296校	133,335人	123,329人	92.5%	93.9%

### 2 子どもたちによるCO<sub>2</sub>削減量

	CO <sub>2</sub> 削減量	
	今年冬	参考(昨年冬)
小学生	1,228,905 kg-CO <sub>2</sub>	2,092,446 kg-CO <sub>2</sub>
中学生	577,532 kg-CO <sub>2</sub>	958,496 kg-CO <sub>2</sub>
合計	1,806,437 kg-CO <sub>2</sub>	3,050,942 kg-CO <sub>2</sub>

※数値は子どもたちの取組チェック項目からの1か月の推計値。

※今年度は、新たな試みとして、子どもたちが独自に取組を考えて実施する要素を取り入れた一方、選択式の取組項目数を小学校高学年以上では、これまでの10項目から6項目に減らしました。

独自の取組項目について、一つ一つを削減量に換算することが技術的に難しいため、結果として、上記のCO<sub>2</sub>削減量は昨年度に比べ数値的に減少していますが、子どもたちが自らアイデアや工夫を凝らして取り組んでくれたことは、数値には表れない大きな成果と考えています。

### 3 よく取り組んだ項目と取組率【複数回答可】

順位	小学校(低学年)	小学校(高学年)	中学校
1	洗顔やはみがきのとき、水を出しっぱなしにしない 90.6%	洗顔やはみがきのとき、水を出しっぱなしにしない 92.5%	洗顔やはみがきのとき、水を出しっぱなしにしない 92.6%
2	冷蔵庫の出し入れは短時間で済ませる 86.5%	冷蔵庫の出し入れは短時間で済ませる 86.9%	自分に合った食事の量を考え、ご飯を残さず食べる 86.5%
3	自分に合った食事の量を考え、ご飯を残さず食べる 76.3%	自分に合った食事の量を考え、ご飯を残さず食べる 82.5%	冷蔵庫の出し入れは短時間で済ませる 86.1%
4	お湯が冷めないよう入浴は間隔を空けない 75.3%	自由記述欄 68.9%	お湯が冷めないよう入浴は間隔を空けない 63.5%
5	家族みんな1つの部屋に集まって過ごす 63.9%	お湯が冷めないよう入浴は間隔を空けない 66.9%	自由記述欄 46.2%
6	服をもう1枚着て暖房の設定温度を1℃下げる 52.5%	家族みんな1つの部屋に集まって過ごす 50.0%	服をもう1枚着て暖房の設定温度を1℃下げる 45.2%
7		服をもう1枚着て暖房の設定温度を1℃下げる 41.3%	家族みんな1つの部屋に集まって過ごす 43.7%

#### 4 自由記述欄の取組内容【抜粋】

小学校	中学校
暖房は全部つけるのではなく、風の通り道を考えて工夫する。	髪を乾かす時はしっかりタオルでふいてからドライヤーで乾かす
牛乳パックを使って紙すき体験をした	フードロスを減らす
エコルールマークのついたものを買う	ラップをシリコンラップなどにする
プラスチックのストローを使わなかった	近距離の移動は徒歩で移動した